

# 橋北小学校いじめ防止対策年間計画

□: 教師の活動 ○: 児童の活動 ◇: 保護者の活動

学期	月	取組内容	指導のポイント
1 学 期	4 月	□: 学校間、学年間の情報交換及び指導記録の引継ぎ □: 指導方針及び指導計画等の策定と共通理解 【いじめ防止対策委員会・職員会議】 □・○: 学級開き(人間関係づくり・学級のルールづくり) 【始業式・学級活動】	・いじめの被害者、加害者の関係を確実に引き継ぐ。 ・全校体制で指導するためにも共通理解を図る。 ・学校がいじめ問題について取組む姿勢を児童に示す。
	5 月	○: Q-U調査の実施と活用 【学級活動】	・Q-U調査の実施時期に配慮する。(行事の前後は避ける)
	6 月	□・○: いじめ調査<学校>の実施と活用    □・○: 教育相談の実施 【学級活動】 ○: 話し合い活動『学級の課題について』 【学級活動】	・6月は児童の人間関係に変化が表れやすい時期である。 ・1学期の折り返しの時期にあたり、学級の課題を教師と児童が共有し、今後の活動に活かしていく。
	7 月	□・○: 話し合い活動『1学期の振り返り』 【学年・学級活動】 □: 1学期の生徒指導の振り返り 【職員会議】	・1学期の活動を振り返るなかで、いじめ防止対策の点検を行う。 ・1学期を振り返り、生徒指導上の課題を教師間で共有し、次学期へつなげる。
2 学 期	8 月	□: いじめや教育相談等に係る研修会への参加 【夏季研修会等】 □: Q-U調査の分析と共通理解 □: 2学期の生徒指導について共通理解 【校内研修会】	・各研修会で、いじめや教育相談等についての研修を深め、今後の指導に活かしていく。
	9 月	□: 夏休み明け児童の様子把握 □・○: いじめ調査<市教委>の実施と活用 【学級活動】    □・○: 教育相談の実施 □・○: 学校行事(運動会)を通した人間関係づくり 【学年・学級活動】	・夏休み明け、児童の様子の変化に注意する。(保護者へ連絡) ・行事に向けて、活動中の児童の様子に十分気を配る。
	10 月	○: Q-U調査の実施と活用 【学級活動】 □・○: 校外学習活動(自然教室等)を通した人間関係づくり 【学年行事・学級活動】	・Q-U調査の実施時期に配慮する。(行事の前後は避ける) ・児童が主体となって活動できるよう、活動意欲と自覚を促す支援をする。 ・班編成等、児童の活動の場面に留意が必要である。
	11 月	○: 話し合い活動『学級の課題について』 【学級活動】	・2学期の折り返しの時期にあたり、学級の課題を教師と児童が共有し、今後の活動に活かしていく。
期	12 月	□・○・◇: 『教育活動に関するアンケート』の実施 【アンケート】 □・○: 話し合い活動『2学期の振り返り』 【学年・学級活動】 □: 2学期の生徒指導の振り返り 【職員会議】	・児童・保護者の意見を聞き、点検活動につなげる。 ・2学期の活動を振り返るなかで、いじめ防止対策の点検を行う。 ・2学期を振り返り、生徒指導上の課題を教師間で共有し、次学期へつなげる。
3 学 期	1 月	□: 冬休み明け児童の様子把握 □・○: いじめ調査<学校>の実施と活用 【学級活動】    □・○: 教育相談の実施 □: Q-U調査の分析と共通理解	・冬休み明け、児童の様子の変化に注意する。(保護者へ連絡) ・様子の変化については、教師間で共通理解を図る。
	2 月	□・○: 話し合い活動『一年間の振り返り』 【学級活動】	・新年度の学級編成に向け、人間関係に不安を感じ訴えてくる児童の声を拾う。 ・一年間の活動を振り返るなかで、いじめ防止対策の点検を行う。
	3 月	□: 指導記録の整理、進級する学年への引継ぎ資料の作成 □: 指導方針及び指導計画の点検と申送り 【いじめ防止対策委員会・職員会議】 □: 中学校区連絡会の実施	・いじめに関する情報を確実に引継ぐための資料を準備する。 ・教師による教育活動の反省を参考に、次年度に向け、指導の準備を進める。